

バレンタインデーは「パートナー」「家族」と楽しみたい お返しは贈ったものと同額以上のものを期待が4割

－バレンタインデーに関する調査（2024年）－

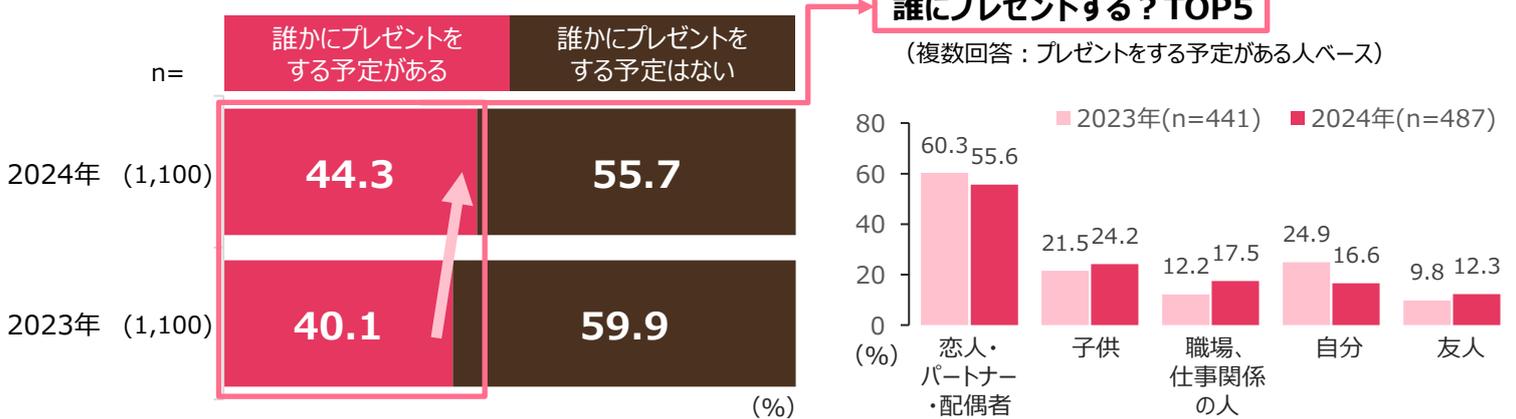
株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、全国20歳～69歳の男女を対象に「バレンタインデーに関する調査（2024年）」を実施しました。コロナ禍での自粛ムードから一転、アフターコロナの状況下でバレンタインデーの楽しみ方は変わっているのでしょうか。今回は、バレンタインデーの予定や意識、お返しへの期待、気になるフレーバー、思い出について調査しました。

◆自主調査リリースの続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20240131valentinesday/>

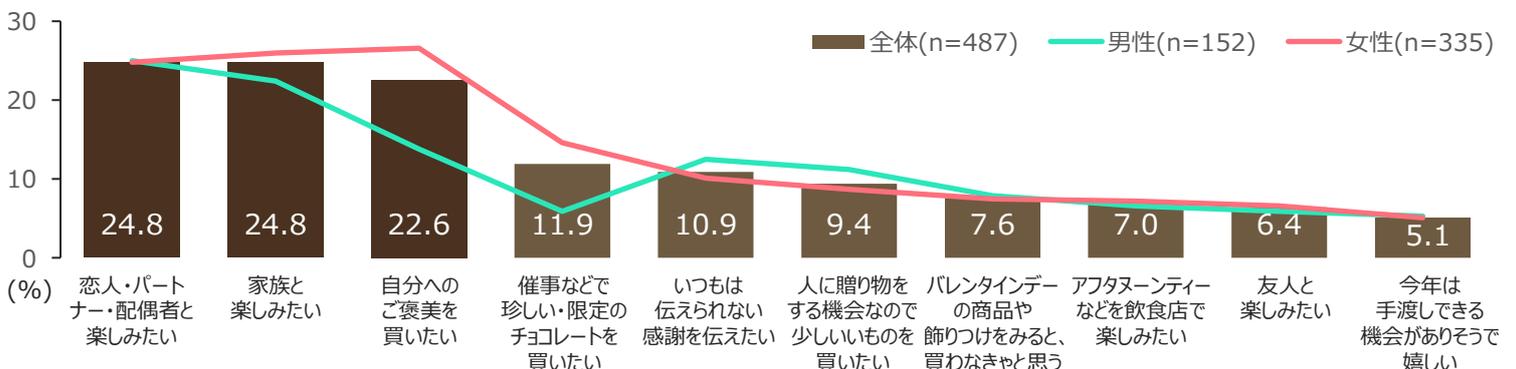
■調査結果

- ✓ **今年のバレンタインデーのプレゼント予定は「ある」が44.3%。「恋人・パートナー・配偶者」が最も多い。**
2023年と比べ、「予定あり」が約4pt増加した。プレゼントの相手では「職場、仕事関係の人」が5pt増加したが、「自分」へのプレゼントは8pt減少。<図1>
- ✓ **バレンタインデーにしたい・感じていることは、「恋人・パートナー・配偶者と楽しみたい」「家族と楽しみたい」がTOP2で、身近な人と過ごしたい傾向がみられる。**
男性に比べ女性は「自分へのご褒美を買いたい」「珍しい・限定のチョコレートを買いたい」人が多い。<図2>
- ✓ **バレンタインのお返しを期待する人は68.6%、贈ったものと同額以上のお返しを期待している人は37.9%。**
<図3>
- ✓ **贈る・もらうときに気になるフレーバーTOPは、「ナッツ類」。**<図4>
- ✓ **バレンタインの甘酸っぱい・ほろ苦い思い出としては、初恋の相手からのプレゼントや学生時代のこと、サプライズでの出来事など、うれしかった思い出として長く心に残っている様子が見える。**<図5>

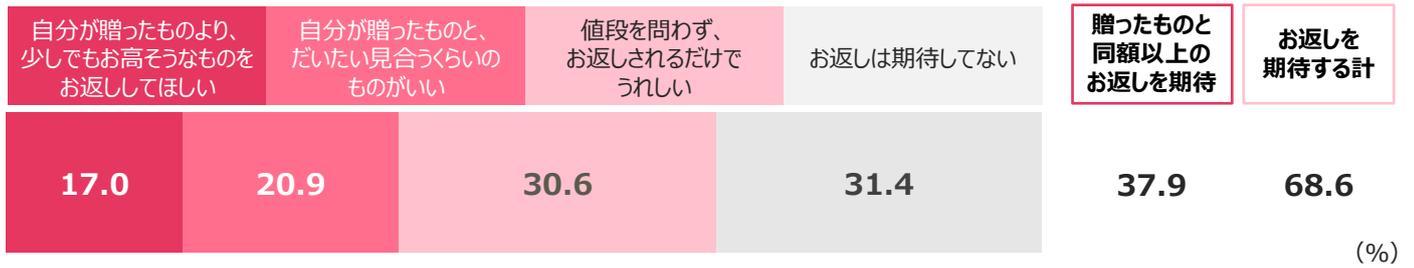
<図1> 今年のバレンタインデーのプレゼント予定



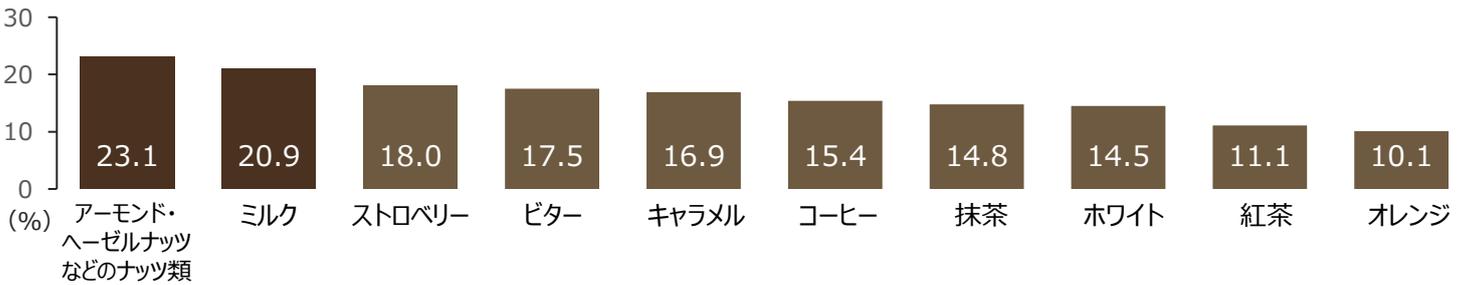
<図2> 今年のバレンタインデーにしたいこと・感じていることTOP10 (複数回答：プレゼントをする予定がある人ベース:n=487)



＜図3＞ バレンタインの贈り物に対するお返しへの期待（単一回答：プレゼントをする予定がある人ベース:n=487）



＜図4＞ 贈る・もらうときに気になるフレーバーTOP10（複数回答:n=1,100）



＜図5＞ バレンタインデーの甘酸っぱい・ほろ苦い思い出（自由回答抜粋）

- ・ わたしはチョコレートを用意していたにもかかわらず、当時恋人だった旦那にバレンタインデーに素敵なディナーに連れて行ってもらい、サプライズでプロポーズしてもらったこと。それ以降はバレンタインデーが1年で一番大好きな日になりました。（女性20代）
- ・ 家族が高級チョコを喜んでくれること。時々美味しいチョコを食べることは幸せな気分になる。（女性50代）
- ・ 高校の時、好きだった先輩にチョコをあげたら、夜家に電話が掛かって来て、それからお付き合いが始まった。（女性60代）
- ・ チョコレートを用意するのに、勇気がなく渡せなかった。（女性40代）
- ・ 初恋の相手からチョコをもらった時が一番うれしかった。（男性30代）
- ・ 中学時代、それほど会話を交わしたことがない後輩から貰ったバレンタインチョコ。思いがけないことでとても舞い上がった。（男性30代）
- ・ 今年はもらえないと思っていたのに、急に呼び出され、サプライズでもらえてうれしかった。（男性60代）

■ 調査項目

- 属性設問
- 今年のバレンタインデーの予定
- 今年のバレンタインデーにしたいこと/感じていること
- 今年のバレンタインデーで気になるフレーバー
- バレンタインデーのお返しへの期待
- バレンタインデーの甘酸っぱい/ほろ苦い思い出

◆クロス集計表のダウンロードはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20240131valentinesday/>

■ 調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ（クロス・マーケティング セルフ型アンケートツール「QiQUMO」使用）
 調査地域 : 全国47都道府県
 調査対象 : 20～69歳の男女
 調査期間 : 2024年1月26日（金）～28日（日）
 有効回答数 : 本調査1,100サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <https://www.cross-m.co.jp/>
 所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
 設立 : 2003年4月1日
 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
 事業内容 : マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルティング

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275
 E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

「引用・転載時のクレジット表記のお願い」

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

＜例＞ 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」